

「マミジロ、来てくれた！」

林 孝行（富士宮市大岩）



今年の夏は暑かった。気になっていた。

やっとならえて連写開れました！

た。このため屋外での野鳥撮影は大変厳しいものがあつた。そこで避暑をかねて富士山麓に出かけた。昨年とは違って念願のコマドリを撮影でき、今年は何と「マミジロ」に出会ってしまった。

5（昭和60）年に発行された「写真集 富士の鳥」を見ていると、マミジロについて、この野鳥は見晴らしのよい所に出てくるのはまれと、狙って撮れる野鳥ではないようである。この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

5（昭和60）年に発行された「写真集 富士の鳥」を見ていると、マミジロについて、この野鳥は見晴らしのよい所に出てくるのはまれと、狙って撮れる野鳥ではないようである。この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

6月に入り、富士山の名が付いたのと、ツグミ科に属するが、その中でも凜とした品を感じるのだ。富士山麓に計23回通ったのは、この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

6月に入り、富士山の名が付いたのと、ツグミ科に属するが、その中でも凜とした品を感じるのだ。富士山麓に計23回通ったのは、この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

ツグミ科に属するが、その中でも凜とした品を感じるのだ。富士山麓に計23回通ったのは、この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

が、その中でも凜とした品を感じるのだ。富士山麓に計23回通ったのは、この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

が、その中でも凜とした品を感じるのだ。富士山麓に計23回通ったのは、この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

が、その中でも凜とした品を感じるのだ。富士山麓に計23回通ったのは、この1回のみの野鳥ではないようである。よく来てく

フォトギャラリー